



2026年3月期 第2四半期 (中間期) 決算短信 (日本基準) (連結)

2025年11月12日

上場会社名 白銅株式会社

上場取引所 東

コード番号 7637 URL <https://www.hakudo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 角田 浩司

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 水野 智史

TEL 03-6212-2811

半期報告書提出予定日 2025年11月13日

配当支払開始予定日

2025年12月10日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期 (中間期) の連結業績 (2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	32,699	0.7	1,005	△36.0	1,087	△38.8	683	△44.1
2025年3月期中間期	32,488	13.2	1,570	28.7	1,777	25.2	1,223	24.2

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 643百万円 (△49.8%) 2025年3月期中間期 1,281百万円 (4.0%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	60.25	—
2025年3月期中間期	107.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	41,892	23,732	56.7
2025年3月期	44,745	23,755	53.1

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 23,732百万円 2025年3月期 23,755百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	49.00	—	40.00	89.00
2026年3月期	—	28.00			
2026年3月期 (予想)			—	52.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年 3月期の連結業績予想 (2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,200	1.2	2,450	△17.9	2,580	△19.7	1,690	△24.5	149.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P8「(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	11,343,300 株	2025年3月期	11,343,300 株
2026年3月期中間期	1,591 株	2025年3月期	1,591 株
2026年3月期中間期	11,341,709 株	2025年3月期中間期	11,341,764 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(中間連結損益計算書に関する注記)	8
(企業結合等関係)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 売上高

売上高は、前中間連結会計期間比0.7%増加し、326億9千9百万円となりました。主な増加要因は、原材料市況の影響により商品単価が上昇したこと、海外向けの販売量ならびに官需向けを中心に航空・宇宙業界向けの販売量が増加したことによるものです。一方、半導体製造装置業界の需要低迷により半導体製造装置業界向けの販売量は大幅に減少いたしました。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、円安の継続や長期化する地政学的リスクに起因する原材料・エネルギー価格の高止まりに加え、物価上昇による個人消費の減速懸念、米国における関税政策の動向などから、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループ業績に影響が大きい半導体製造装置業界については、生成AI向けについては引き続き堅調な動きがみられたものの、中国市場向けの需要に一服感が出てきたこと、ならびにスマートフォンやパソコン向けの需要低迷の継続、EV需要の鈍化など、生成AI関連以外の需要回復の遅れなどにより設備投資計画の見直しもされていることから、市場全体の本格的な回復には時間を要する見通しです。

その他、航空・宇宙業界は、民間機需要の持続的回復や防衛関連を中心に官需向けも好調に推移しております。一方、工作機械業界では、不透明な経済情勢により内需向けを中心に設備投資の先送りが続いており、需要回復が遅延しております。

このような状況のなか、当社グループは、品質・サービスの改善などにより全社一丸となった受注率向上への取り組みに注力したほか、前連結会計年度で在庫ラインナップを拡充したアルミニウム・ステンレスの薄板の拡販強化、滋賀工場におけるファイバーレーザー加工機の導入による新規需要の取り込み、成長領域として捉えている航空・宇宙業界および自動車業界を中心に新規顧客の開拓、休眠顧客の再稼働に積極的に取り組んでまいりました。さらに24時間365日見積り・注文可能なWEBサイト「白銅ネットサービス」の取扱アイテム数を2025年3月末の155,200アイテムから2025年9月末には165,700アイテムへ拡充したほか、「DATAで見積り・注文」および「描いて見積り・注文」などの新機能の追加によりウォータージェット加工品、レーザー加工品の即時見積り・注文を可能にするなど、利便性の更なる向上に努めてまいりました。

連結子会社の状況につきましては、株式会社AQRの売上高は商品単価の上昇等により前中間連結会計期間比で増加したほか、米国のWest Coast Aluminum & Stainless, LLCにおきましても前中間連結会計期間比で売上高が増加いたしました。一方、上海白銅精密材料有限公司におきましても中国国内の景気低迷等の影響により前中間連結会計期間比で売上高が減少、Hakudo(Thailand)Co.,Ltd.におきましても前中間連結会計期間比で売上高が減少いたしました。

以上、顧客満足度の向上および事業領域拡大等の施策を着実に実行いたしました結果、売上高は、前中間連結会計期間比で増加となりました。

② 営業利益

営業利益は、前中間連結会計期間比36.0%減少し、10億5百万円となりました。

営業利益の減少要因は、半導体製造装置業界向けの需要低迷により粗利益率の高い標準在庫品の販売量が減少したこと、ならびに工場の新設に伴う支払地代家賃の増加など、製造原価の固定費率の上昇により売上総利益が減少したこと、加えて運賃単価の上昇、販売促進費の増加、本社事務所の増床などにより販管費が増加したことによるものです。なお、前中間連結会計期間の棚卸資産影響額は2億3千6百万円の差益でしたが、当中間連結会計期間の棚卸資産影響額は、8千5百万円の差益となりました。

棚卸資産影響額を除いた営業利益は、前中間連結会計期間比で31.0%減少し、9億2千万円となりました。

③ 経常利益

経常利益は、営業利益の減少により前中間連結会計期間比38.8%減少し、10億8千7百万円となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する中間純利益は、前中間連結会計期間比44.1%減少し、6億8千3百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりとなります。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

セグメント	売上高	営業利益 又は 営業損失(△)	経常利益 又は 経常損失(△)	親会社株主に帰属する 中間純利益 又は 親会社株主に帰属する 中間純損失(△)
日本	28,274百万円	1,010百万円	1,189百万円	802百万円
北米	2,755百万円	△73百万円	△183百万円	△184百万円
中国	867百万円	△3百万円	8百万円	6百万円
その他	802百万円	72百万円	72百万円	58百万円

④ 当社を取り巻く環境

原材料市況は、電気銅建値がトン当たり2025年3月末の154万円から2025年9月末には158万円に上昇しました。一方、アルミニウム地金(日本経済新聞月別平均値)はトン当たり2025年3月末の49万2千円から2025年9月末には46万7千円に、ステンレス鋼板(鉄鋼新聞月別中心値)はトン当たり2025年3月末の60万円から2025年9月末には56万円に下落しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は、418億9千2百万円と、対前連結会計年度末比で28億5千2百万円減少しました。

流動資産は、323億5千3百万円と、対前連結会計年度末比で26億7千5百万円減少しました。減少額内訳は、現金及び預金13億3千5百万円、商品及び製品5億8千5百万円、電子記録債権5億6千4百万円、受取手形及び売掛金1億9千7百万円等です。

固定資産は、95億3千9百万円と、対前連結会計年度末比で1億7千7百万円減少しました。減少額内訳は、有形固定資産3億3千7百万円、無形固定資産1億4千万円等です。増加額内訳は、投資その他の資産3億1百万円等です。

(負債)

流動負債は、180億9千5百万円と、対前連結会計年度末比で28億2千4百万円減少しました。減少額内訳は、電子記録債務15億8千6百万円、買掛金8億1千9百万円、賞与引当金1億1千2百万円、未払法人税等1億9百万円等です。

固定負債は、6千4百万円と、対前連結会計年度末比で微減となりました。

(純資産)

純資産は、237億3千2百万円と、対前連結会計年度末比で微減となりました。減少額内訳は、連結子会社であるWest Coast Aluminum & Stainless, LLCの出資持分追加取得による資本剰余金の減少2億1千2百万円等です。増加額内訳は、利益剰余金2億2千9百万円等です。

自己資本比率は、前連結会計年度末の53.1%から56.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づいております。

現時点において、2025年8月8日の「2026年3月期 第1四半期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、財務体質の強化と業績に裏付けられた成果の配分を実施することを基本方針とし、配当については原則、通期の配当性向45%または年間配当1株当たり80円のいずれか高い方を配当しております。

当期の中間配当金は、この基本方針に基づき1株当たり普通配当28円とすることを決定いたしました。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,473,665	4,138,135
受取手形及び売掛金	11,777,528	11,579,897
電子記録債権	5,056,102	4,491,525
商品及び製品	12,492,938	11,907,215
原材料及び貯蔵品	29,116	37,522
その他	243,813	241,319
貸倒引当金	△44,534	△42,563
流動資産合計	35,028,630	32,353,053
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,874,140	7,891,477
減価償却累計額	△6,574,366	△6,641,788
建物及び構築物(純額)	1,299,773	1,249,689
機械装置及び運搬具	9,725,017	9,734,318
減価償却累計額	△6,748,697	△7,002,704
機械装置及び運搬具(純額)	2,976,319	2,731,613
土地	1,899,876	1,899,876
その他	919,472	905,885
減価償却累計額	△690,441	△719,910
その他(純額)	229,030	185,975
有形固定資産合計	6,404,999	6,067,154
無形固定資産		
のれん	848,153	754,896
その他	621,899	574,380
無形固定資産合計	1,470,053	1,329,276
投資その他の資産		
投資有価証券	1,244,509	1,423,508
繰延税金資産	332,670	323,865
その他	264,386	395,523
投資その他の資産合計	1,841,567	2,142,897
固定資産合計	9,716,619	9,539,329
資産合計	44,745,250	41,892,383

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,707,654	6,887,839
電子記録債務	10,891,057	9,304,074
未払費用	888,226	819,141
未払法人税等	547,611	437,682
賞与引当金	423,031	310,662
役員賞与引当金	58,876	27,690
株主優待引当金	66,000	—
その他	337,337	308,455
流動負債合計	20,919,795	18,095,544
固定負債		
長期預り保証金	19,100	19,400
退職給付に係る負債	13,566	10,110
その他	37,597	34,726
固定負債合計	70,264	64,237
負債合計	20,990,059	18,159,782
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	621,397	408,820
利益剰余金	21,171,423	21,401,117
自己株式	△2,067	△2,067
株主資本合計	22,790,753	22,807,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269,339	286,992
為替換算調整勘定	695,095	637,735
その他の包括利益累計額合計	964,435	924,728
非支配株主持分	2	2
純資産合計	23,755,191	23,732,601
負債純資産合計	44,745,250	41,892,383

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	32,488,157	32,699,673
売上原価	27,293,331	27,939,186
売上総利益	5,194,826	4,760,486
販売費及び一般管理費	※ 3,624,104	※ 3,754,741
営業利益	1,570,722	1,005,745
営業外収益		
受取利息	7,482	10,013
受取配当金	41,022	134,736
不動産賃貸料	52,313	51,851
為替差益	87,888	—
その他	30,208	7,066
営業外収益合計	218,916	203,668
営業外費用		
不動産賃貸費用	7,776	8,517
固定資産処分損	3,459	3,688
為替差損	—	108,076
その他	1,343	1,491
営業外費用合計	12,579	121,773
経常利益	1,777,059	1,087,640
税金等調整前中間純利益	1,777,059	1,087,640
法人税等	553,615	404,277
中間純利益	1,223,443	683,362
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0
親会社株主に帰属する中間純利益	1,223,443	683,361

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,223,443	683,362
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	515	17,653
為替換算調整勘定	57,340	△57,360
その他の包括利益合計	57,856	△39,706
中間包括利益	1,281,299	643,655
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,281,299	643,655
非支配株主に係る中間包括利益	0	0

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法により計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
従業員給与	752,024千円	831,842千円
運賃	1,025,211	1,008,730
賞与引当金繰入額	255,413	205,498
貸倒引当金繰入額	417	1,496
役員賞与引当金繰入額	50,158	27,690
退職給付費用	17,369	18,875

(企業結合等関係)

(共通支配下の取引等)

子会社出資持分の追加取得

当社は、2025年5月14日開催の取締役会において、連結子会社であるWest Coast Aluminum & Stainless, LLCの持分を当社グループとして追加取得することを決議し、2025年6月12日付で同社の出資持分を取得しました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称 West Coast Aluminum & Stainless, LLC

事業の内容 非鉄金属加工販売

(2) 企業結合日

2025年6月12日

(3) 企業結合の法的形式

非支配株主からの出資持分取得

(4) 結合後企業の名称

変更はありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

追加取得した出資持分の議決権比率は49%であり、当該取引により同社を当社グループの100%子会社といたしました。当該追加取得は、ガバナンスを強化するとともに、北米市場における競争力強化やシナジー創出を図り、当社グループの海外事業を拡大するためであります。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として処理しました。

3. 子会社出資持分の追加取得に関する事項

取得の対価 現金及び預金 1,475千米ドル(212,577千円)

取得原価 1,475千米ドル(212,577千円)

4. 非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

(1) 資本剰余金の主な変動要因

子会社出資持分の追加取得

(2) 非支配株主との取引によって減少した資本剰余金の金額

212,577千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	北米	中国	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	28,066,478	2,594,846	985,227	31,646,552	841,605	32,488,157
セグメント間の内部売上高又は振替高	595,831	113,898	4,892	714,623	—	714,623
計	28,662,310	2,708,745	990,120	32,361,176	841,605	33,202,781
セグメント利益	1,654,320	18,791	9,338	1,682,450	94,335	1,776,786

(注) 1. 「その他」の区分には、Hakudo(Thailand)Co., Ltd.を含んでおります。

2. 外部顧客への売上高は自社(当社グループ)の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,682,450
「その他」の区分の損益	94,335
セグメント間取引消去	273
中間連結損益計算書の経常利益	1,777,059

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	北米	中国	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	28,274,070	2,755,169	867,611	31,896,850	802,822	32,699,673
セグメント間の内部売上高又は振替高	541,102	1,758	4,126	546,986	—	546,986
計	28,815,173	2,756,927	871,737	32,443,837	802,822	33,246,660
セグメント利益又は損失(△)	1,191,152	△183,105	8,489	1,016,536	72,821	1,089,358

(注) 1. 「その他」の区分には、Hakudo(Thailand)Co., Ltd.を含んでおります。

2. 外部顧客への売上高は自社(当社グループ)の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,016,536
「その他」の区分の損益	72,821
セグメント間取引消去	△1,718
中間連結損益計算書の経常利益	1,087,640

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。